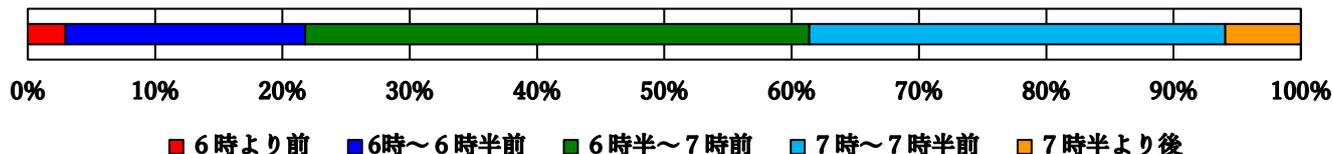


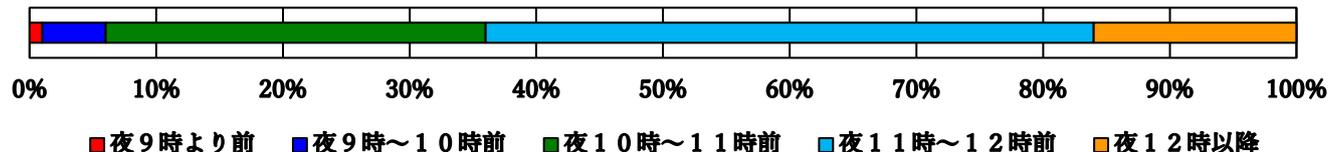
データでみる今中学生の家庭での生活

【見附市共通アンケート】生徒アンケート（令和4年12月）

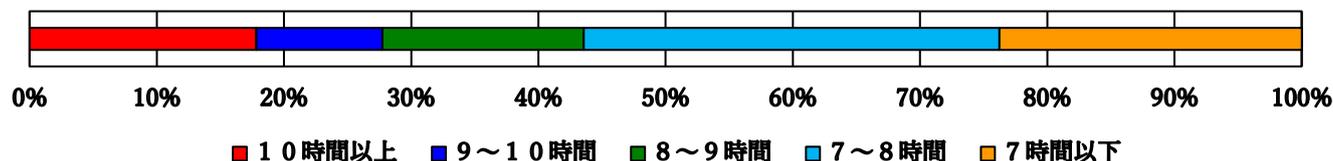
1 普段（月曜～金曜日）、何時ごろ起きますか。



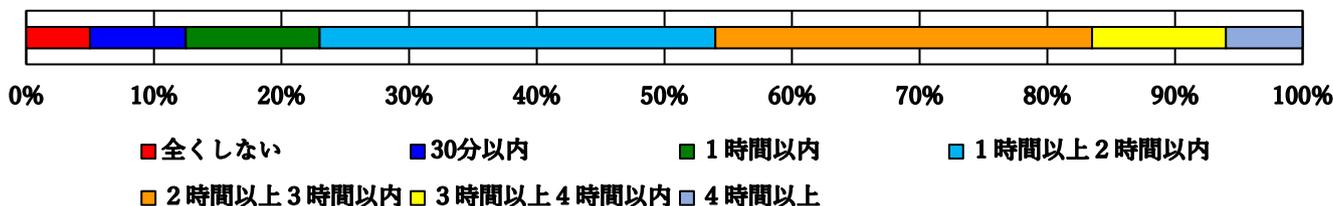
2 普段（月曜～金曜日）、何時ごろ寝ますか。



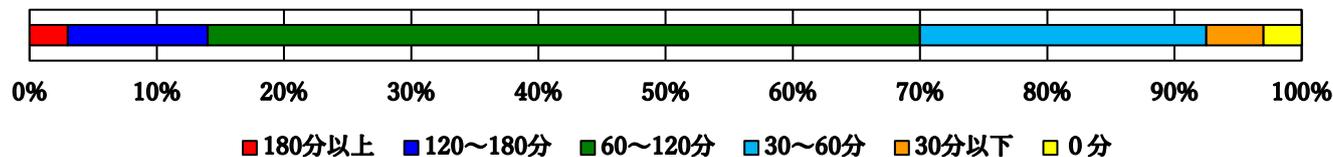
3 睡眠時間



4 普段（月曜～金曜日）1日あたりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール、インターネットをしますか。



5 普段（月曜～金曜日）1日あたりどのくらい家庭学習をしていますか。



【アンケート結果より】

平日7時以降に起床する生徒の割合は39%、平日夜11時以降に就寝する生徒の割合は64%、睡眠時間が7時間以下の生徒の割合は24%でした。

また、平日携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール、インターネットを利用しているかというアンケートでは、使用時間が2時間以内の生徒の割合は54%で、約半数近くの生徒が携帯電話やスマートフォンを平日2時間以上利用していました。さらに、家庭学習では平日120分以上学習している生徒の割合は14%で、60分未満の生徒の割合が30%となっています。

このような結果から、携帯電話やスマートフォンの使用時間の長さが、生徒の家庭学習や睡眠時間に影響しているのではないかと心配されます。学力を含め、子どもの成長には学校だけでなく家庭での過ごし方が大切です。就寝・起床、家庭学習、余暇（ゲームやスマホの使用）、習い事や手伝いなどの時間を子どもが自分自身で上手に確保、コーディネートすること（自律）で、知徳体の成長に繋がっていきます。



学校評価だより

今町中学校は、日本の中学校創立の年にできた中学校の一つで、今年度創立75周年を迎えました。そして、創立以来、場所を移すことなく、ずっと同じ場所にあります。それだけ地域、保護者の期待と支援に支えられてきたのだと思います。

今年度も感染禍ではありましたが、保護者、地域、学校運営協議会などさまざまな方々のご尽力により、充実した教育活動を展開することができ、子ども達の成長を実感する1年となりました。感謝とともにこの1年間の取組の成果と課題について学校評価アンケートをもとにお知らせいたします。

今後とも伝統ある今町中学校が地域の皆様に愛され、今町の未来を担う子どもを育ていけるよう取り組んでまいります。なお一層のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

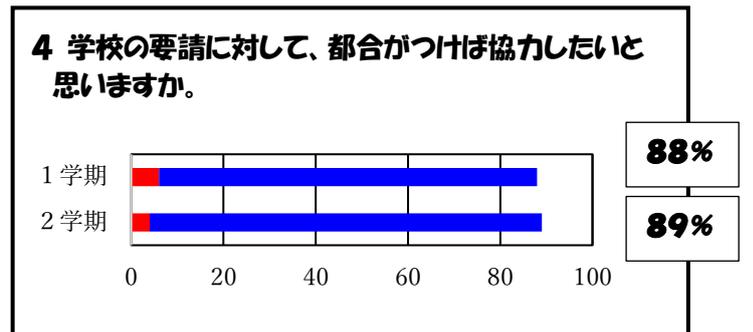
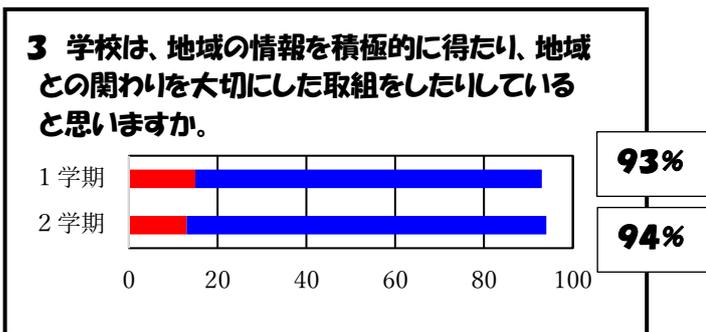
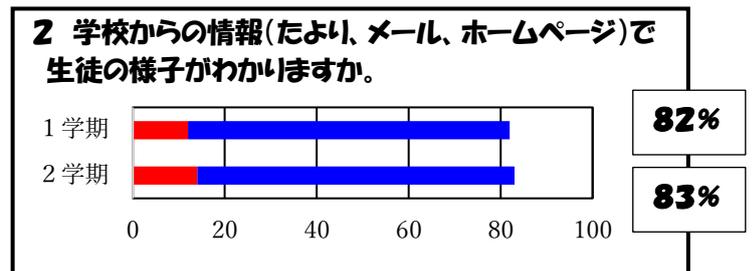
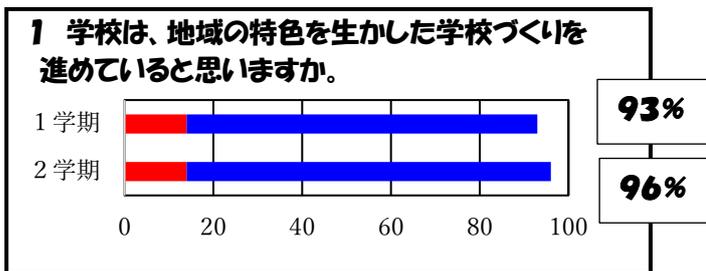


家庭、地域との確かな連携、協働

～保護者アンケートの肯定的評価（よく思う・だいたい思う）の割合（1・2学期の比較）～

（上段1学期、下段2学期）

■よく思う ■だいたい思う



○4項目とも肯定的評価が80%を超えています。今後とも家庭、地域との協働体制を進めてまいります。

【地域・保護者等からご協力いただいた主な活動】

- ・ 体育祭前のPTAによるグラウンド整備、側溝の泥上げ作業
- ・ PTA、学校運営協議会による風雄祭でのステージライブ、New ワンディマッチ
- ・ 今町ガイドグループなびらーずの方々による今町歴史散歩
- ・ 地域人材や地元企業の協力による職業体験、職業講話
- ・ 今町大凧協会、凧組の方々からの凧作りや地がらめ体験
- ・ 民生委員・児童委員の方々の毎月の朝のあいさつ運動
- ・ 今町まちなかコミュニティ主催の科学講演会



今年度多くの活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。来年度もご協力よろしくお願いいたします。

<知> 他とともに主体的に学び合う生徒

具体的取組

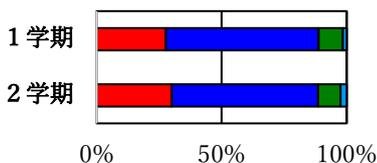
- 1 学ぶ意欲を喚起する手立て（学びたくなる課題提示）を設定し、授業実践します。
- 2 全教科、全単元で生徒が意見をやり取りする場面を位置付け授業実践します。



<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価80%以上)

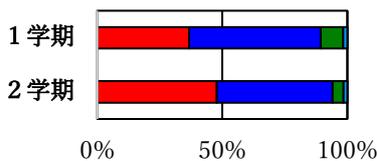
■ よくあった ■ だいたいあった ■ あまりなかった ■ ほとんどなかった

1 授業を通して、「知りたい」「できるようになりたい」など「～したい」という気持ちになることができましたか。



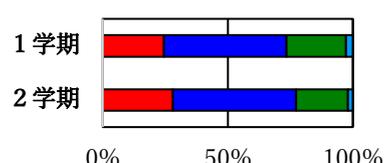
前期88.8%⇒後期88.7%

2 仲間の意見により、自分の考えを深めることができましたか。



前期89.4%⇒後期94.1%

3 授業で、自分の考えを仲間に伝えたい、発表したいすることができましたか。



前期73.4%⇒後期77.3%

分析

2学期も落ち着いて授業に臨む姿が見られました。学校でも課題の設定を工夫し、生徒の意欲の喚起に努めました。2学期は生徒が授業中に話し合う機会を増やし、発表力の向上を目指しました。その結果、質問1と質問2は、前期と同様に肯定的評価が80%を上回り、質問3は目標の80%には届かなかったものの、1学期よりも上昇し、80%まであと少しです。

今後の取組・お願い

保護者の皆様からお子様の学習時間について、よく把握してもらっていること、感謝しております。学校では、今中タイムで、家に帰ってから行う学習内容を考え、記入しています。保護者の皆様からは、その日の授業や家庭学習の取組状況とその理解度などについて話題にいただき、お褒めの言葉など、声掛けをしていただくと、家庭学習のモチベーションも上がると思います。よろしくお願いいたします。

<徳> 互いを認め合い、自信をもって行動する生徒

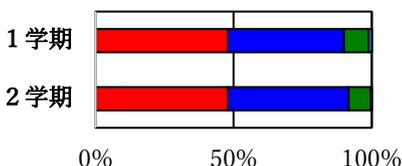
具体的取組

- 1 「今中生が目指すあいさつ」について全職員が理解するとともに、職員も実践します。
- 2 学級担任や委員会担当職員が活動の意義を明確にし、説明し、評価します。



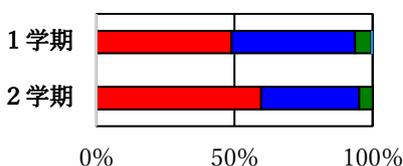
<生徒のアンケート結果> (目標 肯定的評価があいさつ80%以上、協力90%以上)

1 相手に伝わるあいさつをすることができましたか。



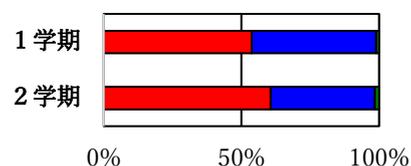
前期89.9%⇒後期91.6%

2 場面に応じたあいさつをすることができましたか。



前期93.6%⇒後期95.1%

3 委員会や係活動で、協力して活動することができましたか。



前期98.9%⇒後期98.5%

分析

「今中生が目指すあいさつ」を全校生徒が理解できるような取組を行いました。学年委員がポスターを作成し、風雄会朝会や学年朝会で呼びかけました。また授業のあいさつについてのキャンペーンを学年委員で行いました。キャンペーン期間中は、授業でのあいさつの声が大きくなるなど、プラスの面が見られました。生徒アンケートの結果では、あいさつに関する項目がどちらも目標の80%を超えました。

協力に関しては、行事の振り返りを行い、その結果を風雄会朝会で全校生徒に返す取組を行いました。生徒アンケートでは1学期に引き続き、大変高い値となりました。

今後の取組・お願い

「今中生が目指すあいさつ」をもっと全校生徒が理解できるように取組を進めていきたいと思えます。「自分からあいさつする」ことがもっとできるようにしていきます。

協力に関しては、全校生徒が委員会活動に進んで参加、協力できるように、各委員会での取組内容を積極的に発信していきたいと考えています。

<体>健康管理に励む生徒

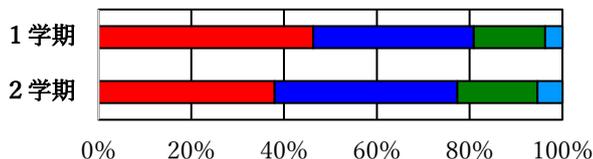


具体的取組

- 1 各学年の実態に応じた睡眠指導を行います。
- 2 学期1回の健康チェック週間を設け、就寝時間について振り返ります。
- 3 体育授業で計画的にトレーニング方法を紹介します。
- 4 学期に1回トレーニングメニューを確認します。

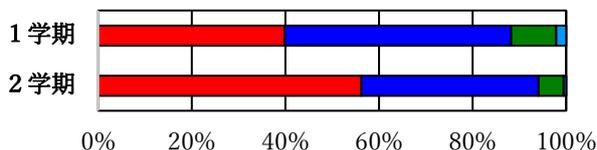
<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価80%以上)

1 あなたは、平日夜11時までに就寝していますか。または、就寝時刻が11時より遅い場合は、早く就寝できるように努力して生活していますか。



前期80.9%⇒後期77.3%

2 体育授業で行う基礎体力や柔軟性の向上のための体づくり運動を積極的に行いましたか。



前期88.3%⇒後期94.1%

分析

2学期も1学期に引き続き、11月に「健康チェック週間」として睡眠とメディア利用の意識付けを行いました。期間中は「夜11時までに就寝」「メディアの利用1日2時間以内」を意識できた生徒が増加しました。また体力向上では、体育授業のウォーミングアップや体づくり運動に意欲的に取り組む生徒が増えました。生徒の肯定的評価は94.1%と、1学期よりも5%以上向上しました。

今後の取組・お願い

「健康チェック週間」が終わってしまうと、メディア利用時間が長くなり就寝時刻も遅くなる傾向は続いています。学校でも睡眠やメディアコントロールの大切さを働きかけていきます。

ご家庭でもお子様が自らの健康管理や体力づくりに意識を高めるよう、早寝早起き、バランスのとれた食事、運動する習慣などについて家族ぐるみで取り組んでいただければと思います。